

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3204750号
(U3204750)

(45) 発行日 平成28年6月16日 (2016. 6. 16)

(24) 登録日 平成28年5月25日 (2016. 5. 25)

(51) Int. Cl.

F 1

A 6 3 B 69/36 (2006. 01)

A 6 3 B 69/36 5 0 1 B

A 6 3 B 53/14 (2015. 01)

A 6 3 B 53/14 B

A 6 3 B 53/04 (2015. 01)

A 6 3 B 53/04 E

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 実願2016-985 (U2016-985)
(22) 出願日 平成28年2月8日 (2016. 2. 8)(73) 実用新案権者 516066224
電子 充温
東京都目黒区五本木 3-19-11
(72) 考案者 電子 充温
東京都目黒区五本木 3-19-11

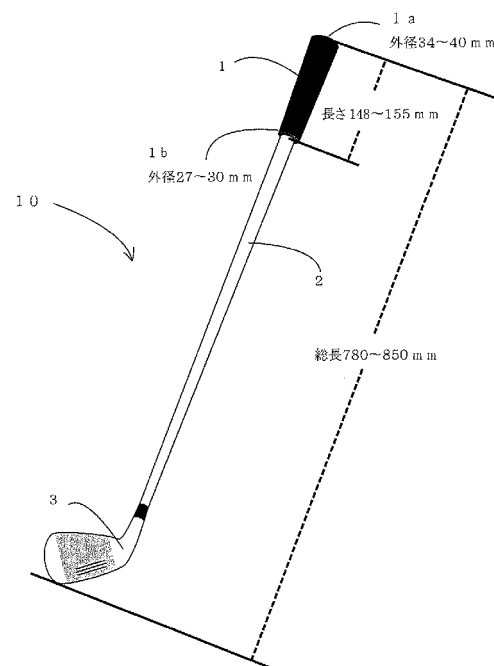
(54) 【考案の名称】 ワンハンドグリップアイアン

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】太くて短いゴルフグリップ、重いヘッドでフェイスに短い3本のスコアラインを設け、総長が短いゴルフクラブで腋が締まった片手打ち練習をする事によりオンプレーンスイングとスライス打球の軽減と芯で打つ事を体得できるワンハンドグリップアイアンを提供する。

【解決手段】ワンハンドグリップアイアンは、グリップエンド外径34～40 mm、グリップ口外径27～30 mm、長さ148～155 mmの太くて短いゴルフグリップを有し、重量300～320グラムの重いアイアンヘッドでフェイスに長さ40 mmの3本のスコアラインを設けた総長780 mm～850 mmの重く短い練習用アイアンクラブである。

【選択図】 図 1



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

グリップエンド外径 34 ~ 40 mm グリップ口外径 27 ~ 30 mm 長さ 148 ~ 155 mm のゴルフグリップ、重量 300 ~ 320 グラムのアイアンヘッドを備え、アイアンヘッドのフェースに複数のスコアラインを設けた総長 780 mm ~ 850 mm 片手打ち練習をする為のワンハンドグリップアイアン。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は、ゴルフの練習時に使用する短く太いグリップ、重いヘッドのフェース面に 3 本の短いスコアラインを設けた、アイアンクラブに関する。

10

【背景技術】

【0002】

ゴルフ練習をする場合、通常は、市販のクラブなどで練習している。

【考案の概要】

【考案が解決しようとする課題】

【0003】

飛距離を伸ばすには腋を締めてスイングするのが有効である。しかし、市販のクラブをスイングするだけでは腋の締まったスイングの練習が効率良く出来ない。

【課題を解決するための手段】

20

【解決手段】

【0004】

本考案は、グリップエンド外径 34 ~ 40 mm グリップ口外径 27 ~ 30 mm 長さ 148 ~ 155 mm の太くて短いゴルフグリップ、重量 300 ~ 320 グラムの重いアイアンヘッドでフェースに長さ 40 mm の 3 本のスコアラインを設けた総長 780 mm ~ 850 mm の重い片手打ち練習用アイアンクラブで、人差し指をグリップ口の下に引っ掛け片手で握り易く太いグリップの為グリッププレッシャーを緩和させ、且つ中指 ~ 小指の 3 本の指と手の平で握る事により尺側手根伸筋 → 上腕三頭筋 → 広背筋 → 大胸筋を使いその筋肉の連動により腋の締まったオンプレーンスイングを完成させてスライス打球を軽減させ、両手打ちした時の両手の役割も確認出来、フェースの短い 3 本のスコアラインは、フェースの芯でゴルフボールを打つ事を体得させるスイング改善に役立つ。

30

【考案の効果】

【0005】

上述の様に、本考案のワンハンドグリップは、従来に無い太くて短いグリップと短いシャフトと重くフェースに刻んだ 3 本の短いスコアラインの各パーツの組み合わせにより腋の締まったゴルフスイングが体得出来る。

【図面の簡単な説明】

【0006】

【図 1】本考案のワンハンドグリップアイアンの正面図である。

40

【図 2】本考案のワンハンドグリップアイアンのアイアンヘッドの拡大図である。

【考案を実施するための形態】

【0007】

グリップエンド 1 a 外径 34 ~ 40 mm グリップ口 1 b 外径 27 ~ 30 mm 長さ 148 ~ 155 mm の太くて短いゴルフグリップ 1 は、人差し指をグリップ口 1 b の下に引っ掛け片手で握り易くグリッププレッシャーを緩和させ中指 ~ 小指の 3 本の指と手の平で握る事により尺側手根伸筋 → 上腕三頭筋 → 広背筋 → 大胸筋を使いその筋肉の連動により腋の締まったオンプレーンスイングを完成させる形状。重量 300 ~ 320 グラムの重いアイアンヘッド 3 は、フェース 3 a に長さ 40 mm の 3 本のスコアライン 4 があり、フェース 3 a の芯でゴルフボールを打つ事を体得させる形状。シャフト 2 を加えた総長 780 mm ~ 8

50

50 mmの重いワンハンドグリップアイアン 10 は、スイング軸を無意識に体感させスライスを軽減させる。

【符号の説明】

【0008】

1 ゴルフグリップ

1 a グリップエンド

1 b グリップ口

2 シャフト

3 アイアンヘッド

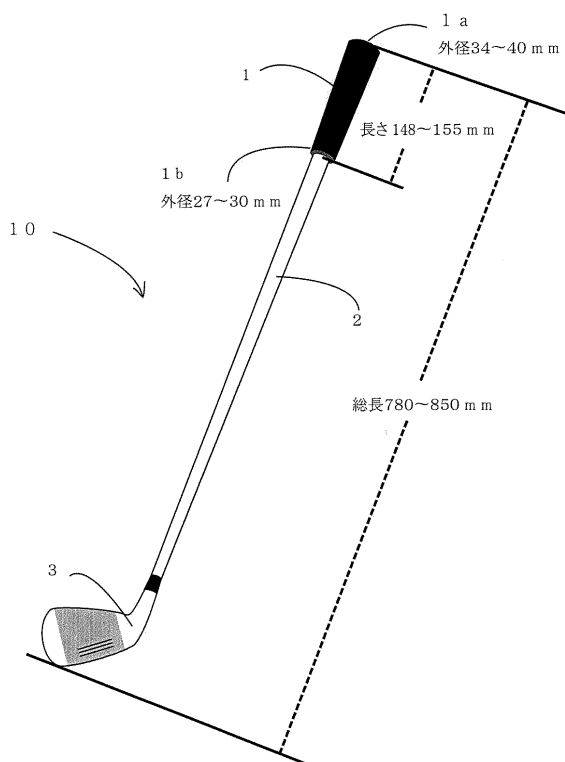
3 a フェイス

4 スコアライン

10 ワンハンドグリップアイアン

10

【図 1】



【図 2】

